

ミュージカル

遠ざかる ネバーランド

脚本…ほさかよう(空想組曲)

演出…北澤秀人*

音楽…吉田さとる



イラスト 鈴木雪乃



17歳のいづみは、空を飛びたいと願っていました。空を飛べれば、どこか遠く、そう、ネバーランドのように永遠に大人にならない世界に行けると信じていたから…。いづみが空に手を伸ばし飛ぼうとすると、いつしかそこはピーターパンのいる世界、ネバーランドになっていたのでした。いづみは自ら「ウエンディ」と名乗り、ネバーランドの一員となりました。みんなの願いは、そう、空を飛ぶこと。空を飛ぶために必要な妖精の粉を探しに冒険の旅に出発します。けれども、そこには空を飛びたくない海賊たちや、ウエンディをいづみに戻したい少年とティンカーベルも現れて…いつしかみんなの飛びたい気持ちは揺らいでいってしまうのでした。

空想組曲のほさかよう脚本「遠ざかるネバーランド」を北澤秀人演出でミュージカル化。「ピーターパン」の世界をモチーフにイッツフォーリーズがティーンエージャーに贈る、大人のダークファンタジー。